



所 管	まちづくり企画部上矢作振興事務所		
担 当	夏目	問い合わせ	0573-26-6864

報 道 機 関 各位

恵那市上矢作町達原大平地区福寿草自生地的一般開放について

上矢作町達原大平（たっぱらおおだいら）地区では、寒さが和らいで暖かな日差しを感じ始めると、山里の早春を告げる可憐な花、福寿草が開花を迎えます。

毎年この自生地では、地域住民が協力し一般開放をしています。本年は、下記の日程で一般開放しますので、広く周知するとともに、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

1. 日 時 令和7年3月8日（土曜日）から3月23日（日曜日）
午前10時から午後4時
2. 場 所 恵那市上矢作町達原大平地区 福寿草自生地
（恵那市上矢作町達原950番地）
3. 概 要 大平地区の福寿草自生地は、上矢作町の中心街から国道418号を長野県平谷方面へ5kmほど行った達原溪谷にあります。
この集落の棚田斜面に約40アール、10万株の福寿草が自生し3月中旬から4月上旬まで順次咲いていきます。特に柿や梅などの落葉樹の下に群生しており、見応えがあります。
この自生地の福寿草は、大平地区の先祖が今から約300年前に南アルプスの赤石山系から持ち帰り移植したと言われています。一説には元亀元年（1570年）の上村合戦（武田軍の美濃侵略）時に武田軍が持ち込み、それが自生したとも言われています。
福寿草は恵那市の天然記念物に指定されています。



4. 協力金 福寿草保護のため、住民を中心とした「福寿草を守る会」が一人300円の環境保護協力金をお願いしています。
5. その他 (1) 関連イベント
 日時 令和7年3月15日(土曜日)、16日(日曜日)
 午前10時～午後2時
 内容 五平餅1本250円を販売します。
 (2) 交通規制
 一般開放期間中19日(水曜日)と21日(金)は不動の滝付近で工事が行われるため、長野県側からしかお越しいただけません。
 20日(木曜日・祝日)規制はありませんが、車道上に資機材が置かれますので、通行にはご注意ください。
6. 取材について
 福寿草は陽が差さないときは、花が開花しません。取材いただける場合は日中、天候のよい日をおすすめします。また、開花状況は、事前に上矢作振興事務所まで問い合わせいただければ、お伝えします。
7. 主 催 福寿草を守る会

春の足音が近づいています

福寿草シーズン開きのご案内



寒さが和らいで暖かな日差しを感じ始めると、山里の上矢作に早春を告げる可憐な花、達原大平地内の福寿草が開花を迎えます。

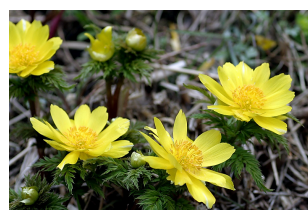
今年も、地元住民の皆様の好意で下記の日程で一般開放されます。

一般開放期間

令和7年3月8日(土)～3月23日(日)

午前 10 時～午後 4 時

自生地 恵那市上矢作町達原大平地内



※環境保全のため、一人300円の協力金をお願いします。

※15・16 日(土・日)の2日間は、五平餅の販売(1 本 250 円)を予定しています。

※雨天・曇天の時は、花が開花しませんので、晴れた日の鑑賞がお勧めです。

◆交通規制情報◆

一般開放期間ではありますが、国道 418 号落石防護ネット設置工事に伴い、不動の滝付近で、下記の通り交通規制が行われます。ご理解、ご協力をお願いします。

日 時 令和7年3月 19 日及び 21 日の2日間 午前8時 30 分～午後4時30分

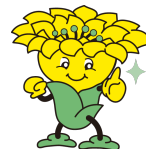
午前 10 時～10時15分、正午～午後 1 時、午後3時～3 時 15 分は通行可能

※20 日(祝)は通行可能。但し、道路上に資機材が設置されるため通行にはご注意ください。

◆ 大平の福寿草のいわれ

この地の福寿草は、今から300年ほど前、大平地区住民の祖先が、赤石山系より持ち帰り移植したものとされています。また一説によると元亀元年(1570 年)、この地で起こった上村合戦(武田信玄の美濃攻略)のおり、武田勢が持ち込み、自生したとも言われています。

福寿草は、種子から花を咲かせるのに 7 年かかるといわれ、繁殖・維持管理がとても難しい花で、市の天然記念物に指定されています。現在、大平地内の福寿草は、地元住民を中心とした「福寿草を守る会」が保護しております。



◆問い合わせ

平日：午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分まで 上矢作振興事務所

☎ 2 6 - 6 8 6 4

土日祝日：午前 9 時～午後 4 時まで 上矢作コミュニティセンター

☎ 2 6 - 6 9 2 9